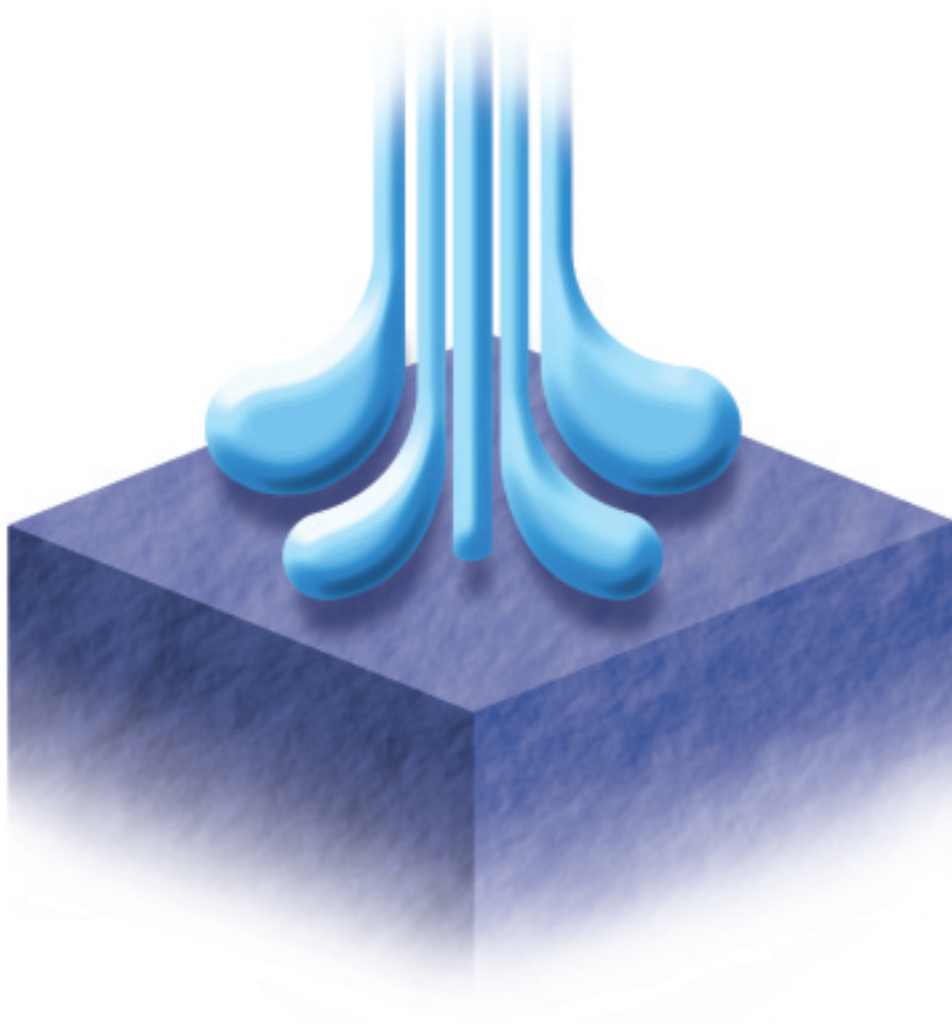


Polymer-modified Cement Waterproofing Membrane

ポリマーセメント系塗膜防水材

**ゼット-10**



**日本化成**  
NIHON KASEI CO.,LTD.

# ポリマーセメント系塗膜防水材料



## はじめに

Z-10は、防水工事の命である長期耐久性を有した高性能塗膜防水材料\*です。作業性を重視し、広範囲な下地に適応できる環境に優しい商品です。

Z-10は、水硬性セメントと無機質系フィラーからなる粉体と長期耐久性に優れた高性能アクリルエマルジョンの2つの成分を混合することで、エマルジョン中の水分とセメントが水和反応することにより硬化します。これにより高弾性を有したポリマーセメント系塗膜防水層を形成します。

※日本建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)同解説」の品質基準を満たしています。

## 特長

広範囲な下地(旧アスファルト、塩ビシート、ウレタン塗膜、合板、珪カル板、鋼板等、改修工事に最適)に接着します。湿気透過性はウレタン塗膜等よりも優れ、フクレ防止の効果があります。



# 長期耐久性に優れた 高性能塗膜防水材料

## 適用部位

- ベランダ、ルーフバルコニー、開口部まわり、庇、笠木、トイレ、浴室、厨房、機械室、地下内・外壁、駐車場、受水槽、浄水場(飲料水可)、斜屋根、屋根

## おもな施工実績

(500㎡以上)

(国内)			中国	上海ヤオハン地下貯水槽	清水建設
神奈川県	川崎共同病院	小川建設	中国	大連キャノン女子寮	清水建設
神奈川県	建設省川崎共同溝	春本鉄工所	グアム	ホテル日航グアム浴室改修	清水建設
	船渡し上部床工事		パキスタン	PTCプロジェクト大学新築工事	飛島建設
茨城県	利根コカコーラ独身寮	小川建設	サイパン	ハファダイビーチホテル浴室改修	清水建設
東京都	駒場P.J.B		中国	大連栗田工業新築工事	清水建設
東京都	北品川サンハイツ	新日本リフォーム	ナイジェリア	日本領事館	大成建設
茨城県	江沢マンション		ネパール	日本大使館	清水建設
東京都	JR東日本立川寮		中国	大連マイカル新築工事	清水建設
東京都	平野ビル		モンゴル	日本大使館	大日本土木
東京都	都営丸山町住宅		サイパン	ハイアットホテル	清水建設
東京都	ニュー大山サンハイツ	大東企業	中国	大連森ビル	大林組
東京都	東京医科歯科大学改修	戸田建設	中国	大連TDK新築工事	清水建設
東京都	東京商船大学改修	戸田建設	マダガスカル	貯水槽・管理棟Ⅰ・Ⅱ期	大豊建設
東京都	ドラッグストアバイコー	大和ハウス	中国	大連コニカ新築工事	清水建設
千葉県	楡の木台第二住宅改修	熊谷・大林 東急コミュニティー	ボナベ	日本大使館新築工事	大日本土木
		前田建設	台湾	信越半導体工場	鹿島建設
東京都	戸越銀座大関SC	副島塗装	台湾	台湾セメント本社ビル	鹿島建設
東京都	ライオンズマンション田無本町	日新建工	ネパール	日本大使公邸	清水建設
東京都	北千住公園パークハイツ	佐田建設	ミャンマー	サクラレジデンス	鴻池組
群馬県	県立養護学校新築工事	工藤建設	マダガスカル	南部地方給水プロジェクトⅡ期	大豊建設
神奈川県	カナディアン住宅		フィリピン	女性職業訓練学校	飛島建設
(海外)		住友建設	中国	三菱電機北京工場新築工事	竹中工務店
グアム	FMS福三ショッピングセンター	間組	キリバス	日本大使館	大日本土木
ベトナム	チョーライ病院改修工事	三井建設	フィリピン	パラオ発電所	西松建設
モルジブ	オルペリビューホテル	久保田建設	モルジブ	ビューホテル	三井建設
カンボジア	プノンペン上水道屋上・貯水槽 内部防水工事Ⅰ・Ⅱ期工事		中国	珠海日通国際物流倉庫	清水建設



写真-1 プライマー3倍希釈液塗布



写真-2 Z-10攪拌中






写真-3 Z-10立上り部施工



写真-4 Z-10平面施工

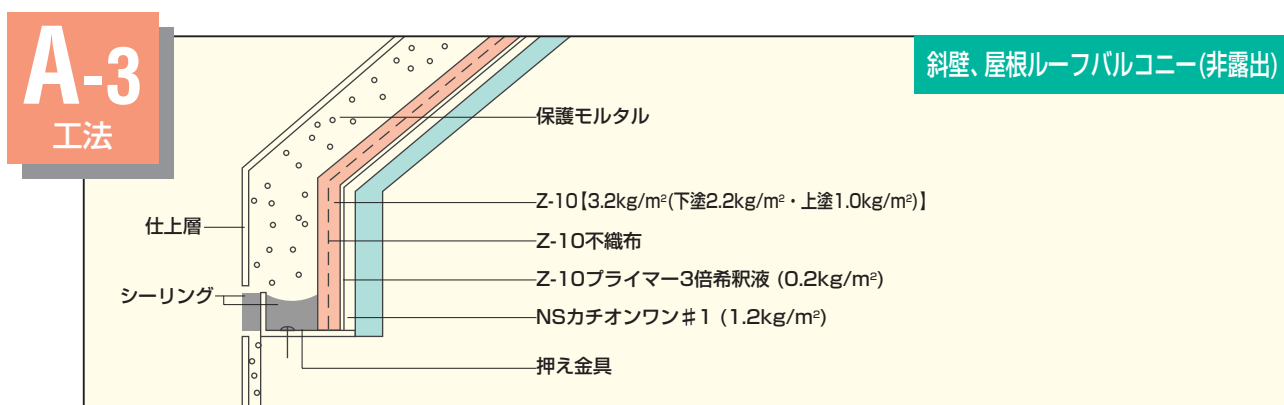
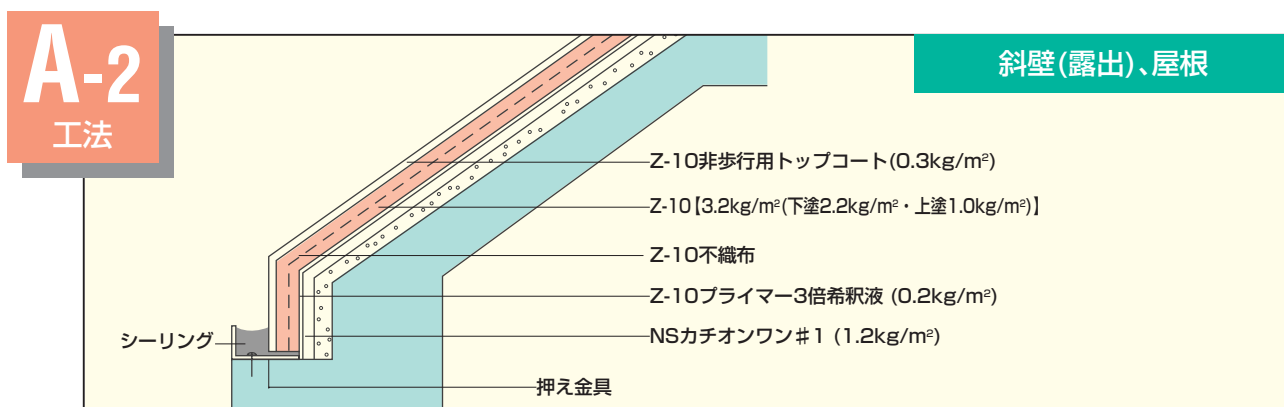
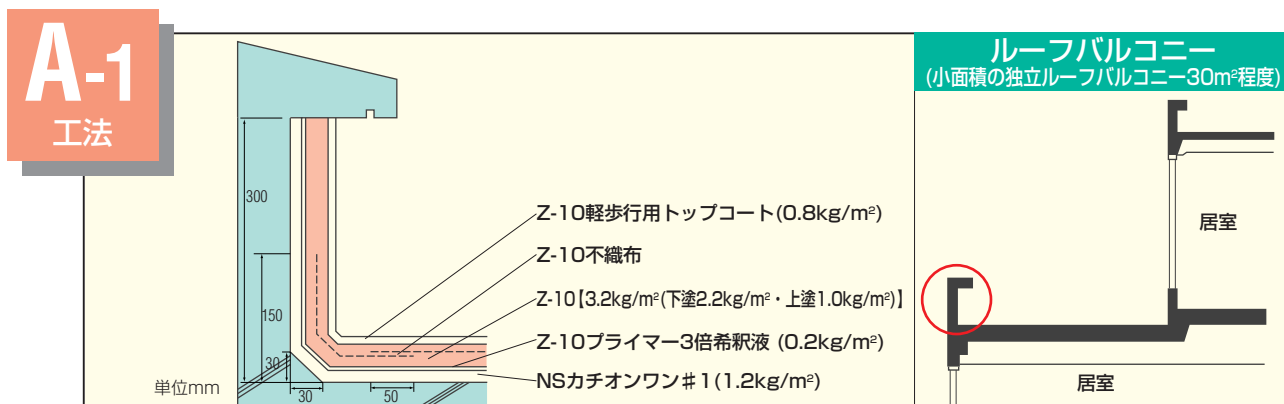
# STANDARD SPECIFICATIONS

## 標準調合

製品名	荷姿	標準調合
Z-10 プライマー	18kg (缶入)	 + 
Z-10 24kgセット	主材 14kg/箱 (ポリ袋7kg×2) 混和液 10kg/箱 (ポリ袋5kg×2)	  +  
Z-10 43.2kgセット	主材 25.2kg (袋入) 混和液 18kg (缶入)	 + 

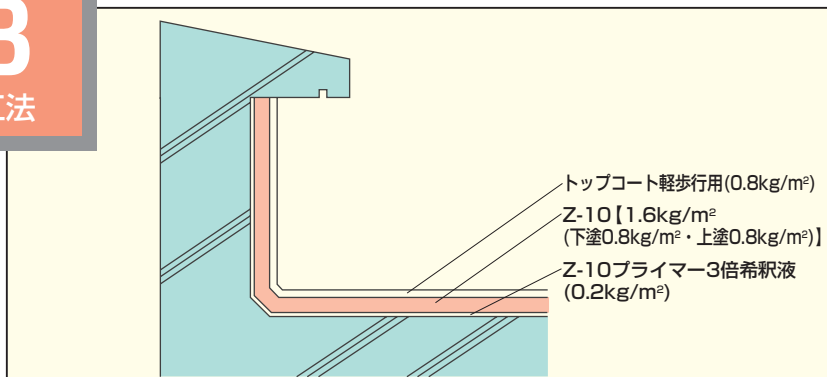
## 標準施工仕様

(一般屋上防水については特別仕様となりますので、ご相談ください)



B

工法

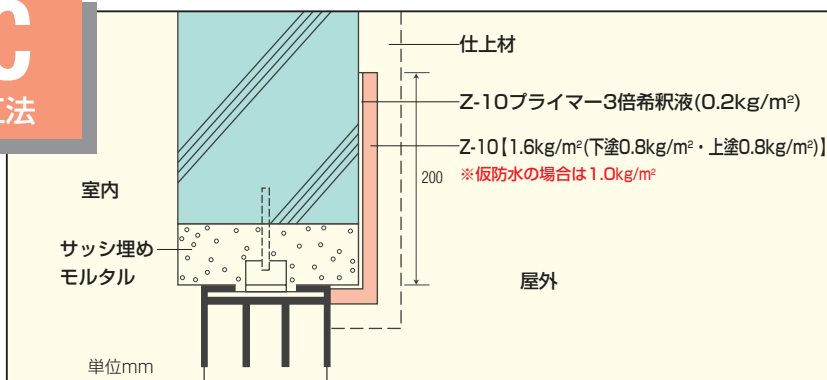


バルコニー

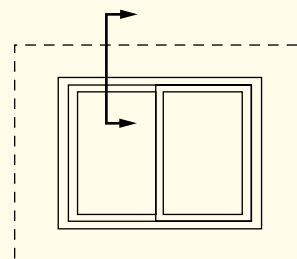


C

工法

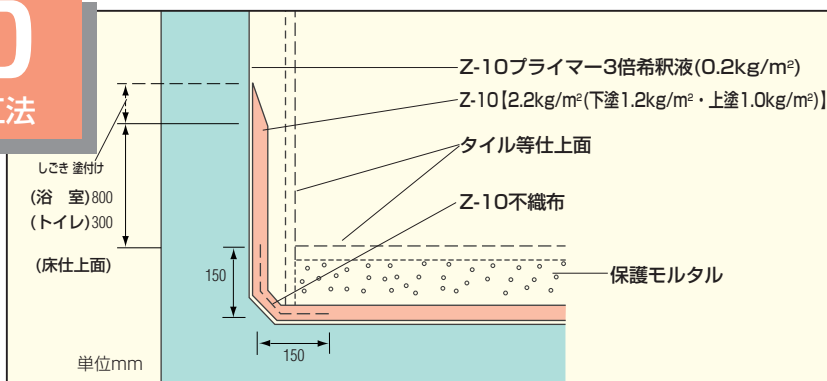


開口部まわり

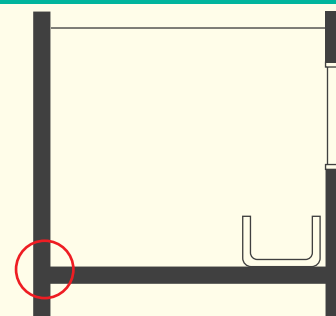


D

工法

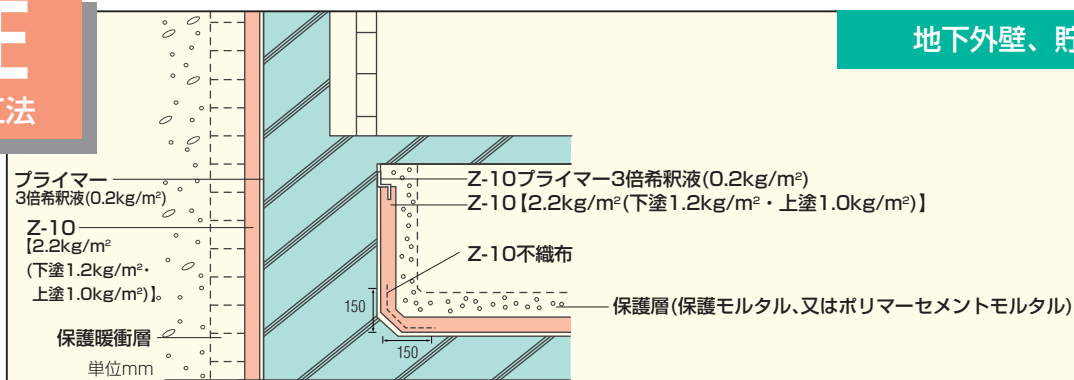


浴室、トイレ



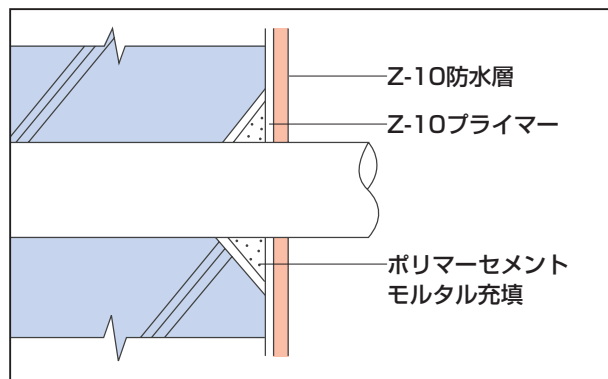
E

工法

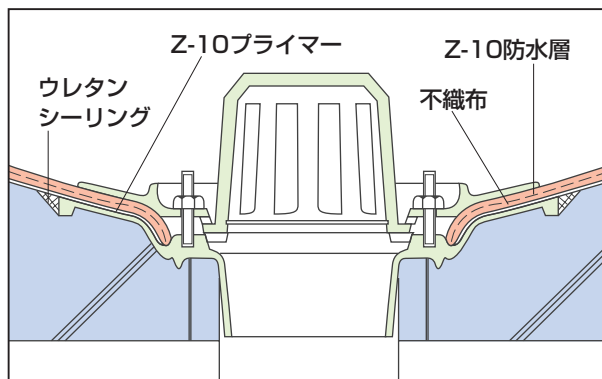


地下外壁、貯水槽

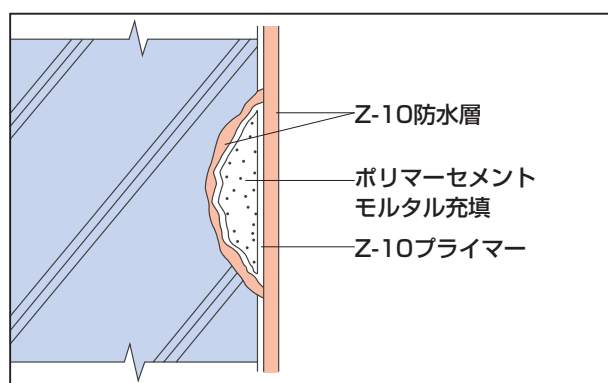
パイプまわり



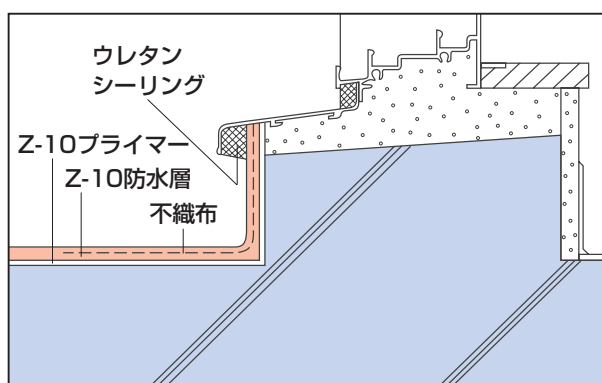
ドレンまわり



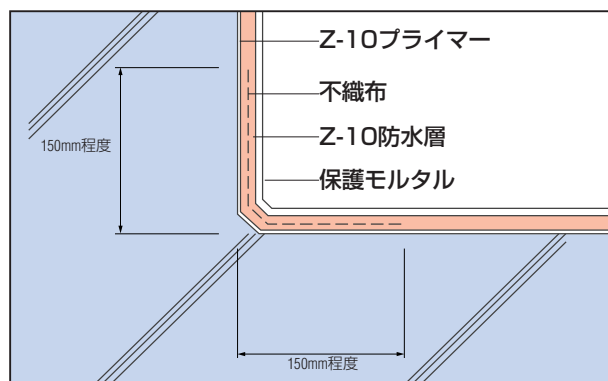
ジャンカ



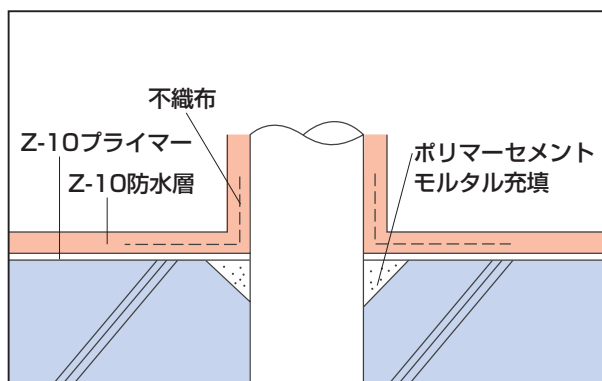
サッシまわり



貯水槽内部



貫通パイプまわり



## 使用上の注意

- (1) 接着不良の原因となりますので、下地の処理清掃は、入念におこなってください。
- (2) 強風時や低温時(気温3℃以下、あるいは施工後、気温の低下により凍害を受けるおそれのある場合は)、施工を避けてください。
- (3) 施工後、24時間程度は雨がかからないようにシート掛け等の養生をおこなってください。
- (4) 防水性能低下の原因となりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季40分以内、冬季60分以内に使い切り、練足し、水を加えての練戻しは避けてください。また、使用中で表面に皮張りが生じたときは、皮張り部を取り除き、再攪拌してください。
- (5) 材料の調合は、セット単位を原則とし、他材料の混入は絶対に避けてください。
- (6) 気温の関係から皮張りが早いと予想される場合は、練った製品を速やかに使用してください。練りダルの上に濡れタオルを掛けておくと皮張り防止に役立ちます。
- (7) 練りダルの、材料混練り用、道具を洗浄するための清水用、プライマー希釈用の3個ご用意ください。
- (8) 使用後の器具は、速やかに洗浄してください。



## 工法と適用部位

工法名	A-1	A-2	A-3*	B	C	D*	E*
	使用量	使用量	使用量	使用量	使用量	使用量	使用量
プライマー(Kg/m <sup>2</sup> )	3倍希釈液 0.2	3倍希釈液 0.2	3倍希釈液 0.2	3倍希釈液 0.2	3倍希釈液 0.2	3倍希釈液 0.2	3倍希釈液 0.2
Z-10	下塗り(Kg/m <sup>2</sup> )	2.2	2.2	2.2	0.8	0.8	1.2
	上塗り(Kg/m <sup>2</sup> )	1.0	1.0	1.0	0.8	0.8	1.0
不織布	下塗り直後貼付け	下塗り直後貼付け	下塗り直後貼付け	—	—	入隅部 幅300mmで貼付け	入隅部 幅300mmで貼付け
水性トップコート 非歩行用(Kg/m <sup>2</sup> )	—	2回塗りで0.3	—	—	2回塗りで0.3	—	—
水性トップコート 軽歩行用(Kg/m <sup>2</sup> )	2回塗りで0.8	—	—	2回塗りで0.8	—	—	—
適用部位	ルーフバルコニー (小面積の独立ルーフ バルコニー30㎡程度)	屋根、斜壁	屋根、斜壁、 ルーフバルコニー、 (非露出、保護モルタル等)	バルコニー	笠木、面台、 開口部周り	浴室、トイレ、 (保護モルタル等)	地下外壁、 貯水槽内部
<small>日本建築学会 ポリマーセメント系塗膜防水工事 施工指針(案)・同解説 仕様の種別対応</small>	PA-3仕様	PA-3仕様	PA-3仕様	PA-1仕様	PA-1仕様	PA-2仕様	PB-1仕様

注)\* :適用部位によっては、別途、保護モルタル等の使用を検討してください。

上記工法および適用箇所以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

## 荷姿・工法別施工面積

品名	荷姿	工法名	施工面積	備考
Z-10プライマー	18kg/缶入	全工法共通	270m <sup>2</sup> /缶	3倍希釈液 1回塗り 塗布量:0.2kg/m <sup>2</sup>
Z-10	24kgセット 主材 7kg×2(箱入) 混和液 5kg×2(箱入)	全工法共通	15m <sup>2</sup> /セット	2回塗り1.6kg/m <sup>2</sup>
			10m <sup>2</sup> /セット	2回塗り2.2kg/m <sup>2</sup>
			7.5m <sup>2</sup> /セット	2回塗り3.2kg/m <sup>2</sup>
Z-10	43.2kgセット 主材 25.2kg(袋入) 混和液 18kg(缶入)	全工法共通	27m <sup>2</sup> /セット	2回塗り1.6kg/m <sup>2</sup>
			19.5m <sup>2</sup> /セット	2回塗り2.2kg/m <sup>2</sup>
			13.5m <sup>2</sup> /セット	2回塗り3.2kg/m <sup>2</sup>
Z-10不織布30H(出入隅用)	1.05×100mロール	A-1・A-2・A-3工法	100m <sup>2</sup> /1ロール	Z-10下塗り直後 貼付け
Z-10不織布50H(平場用)		入隅部に使用	100m <sup>2</sup> /1ロール	
Z-10水性トップコート 非歩行用	16kg/缶入	A-2・C工法	53m <sup>2</sup> /缶	2回塗り0.3kg/m <sup>2</sup>
Z-10水性トップコート 軽歩行用	20kg/缶入	A-1・B工法	25m <sup>2</sup> /缶	2回塗り0.8kg/m <sup>2</sup>

## 性能

### ■ポリマーセメント系塗膜防水材の品質

試験項目	試験結果	基準値*		
		(Aタイプ)	(Bタイプ)	
引張り強さ	引張り強さ(N/mm <sup>2</sup> )	1.2	0.6以上 1.0以上	
	破断時の伸び率(%)	118	100以上 30以上	
ゼロスパン テンション 伸び量(mm)	標準	3.4	2.0以上 1.0以上	
	劣化 処理後	加熱処理	2.5	1.5以上 —
		アルカリ処理	3.4	1.5以上 1.0以上
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準	0.9	0.5以上 0.7以上	
	湿潤下地	0.9	0.5以上 0.7以上	
	下地:鋼板	1.3	—	
	下地:ウレタン塗膜	0.9		
	下地:アスファルト防水層	0.3		
	下地:ゴムシート防水層	0.6		
	劣化 処理後	加熱処理	2.0	0.5以上 —
		アルカリ処理	1.0	0.5以上 0.7以上
浸水処理		0.9	0.5以上 0.7以上	
透水性	透水量(g)	0.0	透水量0.5以下かつ、 漏水がないこと	
	試験体下面の漏水の有無	漏水なし		

### ■補強布を用いたポリマーセメント系塗膜防水材の品質

試験項目		試験結果	基準値*	
ゼロスパン テンション 伸び量(mm)	標準	7.4	3.0以上	
	劣化 処理後	加熱処理	3.7	2.0以上
		アルカリ処理	4.2	2.0以上
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準	1.1	0.5以上	

注) 基準値\* : 日本建築学会「ポリマーセメント系塗膜防水工事施工指針(案)・同解説」  
参考資料 : ポリマーセメント系塗膜防水材の品質試験方法に準拠

**記載されている注意事項は必ずお読みください。  
また、本カタログは大切に保存してください。**

**安全上の注意【応急処置】**

粉体が目に入った場合は、速やかに清浄な水で最低15分間目を洗浄した後、直ちに、医師の診断をうけてください。混和液が目に入った場合は、最低15分間目を洗浄した後、直ちに医師の診断をうけてください。  
皮膚に付着した場合は、付着した部分を水または温水を流しながら石鹸で洗い流してください。状況に応じて、医師の診断をうけてください。  
吸入して気分が悪くなった場合は、速やかに新鮮な空気のある場所へ移動し、水または温水でうがいをしてください。状況に応じて、医師の診断をうけてください。誤って飲み込んだ場合は、多量の水を飲み、吐き出した後、直ちに医師の診断をうけてください。

**取扱い上の注意**

目、皮膚および衣類に触れないように適切な保護具（保護手袋、保護眼鏡、マスク等）を着用してください。  
取扱い後は、顔、手、口等は水で洗浄してください。

**輸送上の注意**

容器からの漏れ、転倒、落下がないように荷崩れ防止等に配慮してください。  
降雨等による水濡れ防止に配慮してください。  
冬季の輸送では、凍結しないように配慮してください。

**漏出時の注意**

飛散した粉末は、掃除機等で吸い取って回収してください。  
漏出した液体は、ウェス、砂、オガクズ等に吸収させて空容器に移し、回収して産業廃棄物として処理してください。

**廃棄上の注意**

未使用の製品、開封後の製品、希釈した材料、器具等の洗浄水を廃棄する場合は、産業廃棄物として適切な処理をしてください。  
使用済容器は、製品の用途以外には使用しないでください。

**保管上の注意**

開封後の材料は使い切ってください。  
製品の保管、在庫はセメントと同様の取扱いとし、湿気の少ない場所にパレット等を敷き、床面より離して保管してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。  
ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。

**荷姿**



**トップコート標準色**

	常備色		特注色	
非歩行用	グレー	グリーン	ブラウン	シルバー
軽歩行用	グレー	グリーン	ブラウン	シルバー

備考：色見本は実際の施工面と多少色調の違いがあります。

**特約店**

**日本化成株式会社**

本社営業本部 / ☎ (03) 3207-8156    関東支社 / ☎ (03) 3207-8166  
 中部支社 / ☎ (052) 324-5558    関西支社 / ☎ (06) 6315-1331  
 九州支社 / ☎ (092) 482-0188

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。